

OPEN HOUSE

くん炭断熱工法で造る  
自然派断熱の信州の家

# 完成建築見学会開催

12/10(土)11(日)

午前10:00~午後4:00迄

アクセスマップ



くん炭断熱工法



飯山瑞穂手漉き和紙の壁



凛とした現代和風



和洋折衷を奏でた風合ある格子家



匠の技から空間をインスピレーションされる。  
安堵ある懐かしさが感じられるお家が完成しました。



住まいとは、単なる建物(箱)ではありません。  
住まう主から次世代への教え、メッセージの拠り所として考えていく空間。  
日本文化の「詫び寂び」を用いた最新の古き良きをテーマにデザインするお家。E-mail info@so-wa.hiro

有限会社 双和建設工業

TEL026-282-5327 FAX026-282-5805

詳しくはwebにてお問合せ

双和の家 検索

ご無沙汰しております。専務の家内 高橋 和香南です。  
あという間に寒さが染みる季節となり今年も残りわずかですね。  
皆さんはいかがお過ごしですか？

我が家は今年6月12日に第一子  
木葉実が生まれ賑やかな日々を  
送っております。



健康的なプニプニ太もも、落ちこさうなプクプクほっぺの、  
小さなお口がお父さんそっくりな女の子です。

じじ(社長)とばば(経理)にとっては 女の子4人目の孫です。  
近頃親戚間でベビーラッシュなのか 去年は3人 今年は5人<sup>3人</sup>  
新たな命が誕生しており育児や出産に関する情報交換や  
成長報告ができて楽しいです。

我が家は産院で立ち会い出産で「お父さん」がへその緒を  
切ったんですよ。今「キーン」というより「フニャッ」としていたみたいです(笑)。  
「貴重な体験と記念の証し」を納める桐の小箱は今風な  
かわいいハト型なんです。

(ちょっとおばちゃん目線ですかね?)

昔からの桐の素材はそのままに  
おしゃれ感・デザイン性も加わりまさに  
時代の流れを感じました。なんとなく...

温政知新を大切にする 双和建設と通ずるものがあるような？



ぬく森とゆすら木をお届け vol.3

# 双和通信

桐と言えば

- ★ 樹木の成長が早く木材としては最も軽い
- ★ 発火しづらく防虫・脱臭に優れる
- ★ 湿気を通さず"狂いが少ない" などの

特徴がある為 古くから良質な高級木材として重宝されてい  
かつての日本では女の子が生まれると桐を植え結婚する際にその  
桐で家具を作り嫁入り道具にする風習があったそうです。  
以前の双和通信でも「双和の家は42納の壁や天井などに  
桐を用い桐タンスのような空間を作る」とお話ししたよね。  
日本の建築においては桐だけでなくあらゆる種類の木材が  
適材適所使用されているが この紙面表に記載の住宅でも  
いろいろ「木の表情」が感じられると思います。  
ちなみにこちらのお宅の壁紙に使用された  
内山和紙は高橋家長女誕生の命名紙にも  
使わせていただきました。いずれ双和通信でも  
内山和紙の良さを詳しく書けたらと思っていますが  
我が子には 木々が芽吹き葉が茂り季節が巡るような 実りある  
人生を歩んでほしい、そんな想いを書き記した風合いある和紙です。  
木の自りや建具の造形美など 写真や言葉では伝わらない  
住まいのぬくもりも直接観て触れて体感していただけたら うれしい  
限りです。見学会ご来観の際には双和通信前号で断熱材として  
紹介しました「くん炭」をプレゼント致します。  
人体や建物に優しいくん炭は ペーパーを整えたり植物の成長にも  
効果があるんですよ。  
是非この機会に気軽に足を運んでいただけましたら  
お待ちしております！



編集後記



いつも目を通して下さりありがとうございます。  
前号では「えんの下」を「みどり」と書いてしまい失礼致し  
文章力・表現力に欠け今後もおっちゃんらしいな語彙  
脱字・意味間違い等あると思っております。「ニョアンス」で  
読みとって下さいね(笑)。ただ気分を害される内容など  
ありましたらお叱り下さいませ。愛される双和ロを目標して  
来年もよろしくお願ひ致します。